



『小倉逸品屋かわら版』の発行について

このたびの東日本大震災で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

又、亡くなられました方のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、1日も早い復興を願います。

小倉逸品屋フェア実行委員会では、東日本大震災発生以降、かわら版の発行を自粛しておりましたが、段階的にかわら版の発行とブログの更新をさせて頂くことに致しました。理由としては、被災しなかった者の一人として、これ以上の経済活動の停滞は、復興にも悪影響と考え、一歩、踏み出すことに致しました。

かわら版の内容やブログの内容につきましては、十二分に配慮していく所存でございますが、万一、不愉快に思われる方がいらっしゃった場合は、心よりお詫び申し上げますとともに、かわら版の配布等のご提供を中止させて頂きます。 よろしく願い申し上げます。

小倉逸品屋かわら版

Vol.5
2011年5月号

被災地の「一店逸品運動」

皆様、『一店逸品運動』って、ご存知ですか？

全国各地で行われている商店街活性化策の一つで…。堅いお話になるので掻い摘んで説明させて頂くと『逸品』を通して、お店を知って頂くという運動です。

しかも、『逸品』は自分一人を決めるのではなくて、色々なお店の方とグループ討議を重ねて、自分のお店を表すのに相応しい『逸品』を決めて行きます。実は、『小倉逸品屋フェア』も、この流れを汲むモノなんですよ！
今回は、被災地でも頑張っている同志の仲間のご紹介をさせて頂こうと思います。

青森市新町商店街の「一店逸品運動」のリーダーは、とても魅力的な女性です。声が掛かると精神的に東北地区を飛び出しても、一店逸品運動の素晴らしさを伝えに来てくれます。お店は伊香電器さんという老舗の地域密着店をされています。

ご存知の通り、青森県内やその周辺は、停電が長時間続き、テレビやインターネットが使えない時間がありました。その中、電池で動く『ラジオ』は大きな役割を果たしました。ただ、そのため電器店などでは、ラジオは品薄になったり、品切れになってしまいました。

そんな中、『修理受け付け』の「一店逸品運動」のポップを掲げていた伊香電器さんには、被災地に送りたいからと三十年以上前の年代物のラジオまで、持ち込まれたそうです。

一店逸品運動をやっていたおかげで、『人の役に立った』と暗いムードを吹き飛ばす笑顔で話されているそうです。

実は、福島県の二本松市商店街連合会も、一店逸品運動をされています。フェアの前日に震災にあわれ、さらに原発事故があり、商店街の人は通りは激減しているそうです。そのお話を聞いた松戸の逸品研究会では、カタログでそのお話を紹介するとともに、5月13日に行われるキックオフパーティーで、自分たちのカタログを配布するのではなく、二本松さんのカタログを配布。さらに、申込用紙を付けて、参加店で受付をして、二本松さんの商品を売る段取りをしているそうです。

小倉逸品屋フェアでも、何か、アクションを起こしたいと考え、現在、検討中です。内容が決まりましたら、お知らせ致します。その時は、ご協力をお願い申し上げます。



なぎさ本舖
京都屋
禱 峰晴

魚町からの
つぶやき。
つじり茶屋
辻 恭仁子

大正十三年に京都から小倉に出店したお茶屋です。今、健康に良い緑茶の中で「深蒸茶」が注目されています。製造過程で長時間蒸し、茶葉の組織をボロボロにして成分が出易くなったお茶です。もちろん、お薬ではありませんが、カテキン(メタボや動脈硬化の改善、予防)、クロロフィル(腸内環境改善)、αカロチン(抗酸化作用)、ビタミンE(血行促進作用、免疫機能改善効果)が含まれているとテレビ番組で取り上げられました。他にも色々なお茶を御試飲して頂けます。お好みのお味を見つけ、愛する御家族にお茶を入れてあげましょう！

小倉逸品屋が 始まりました

今年も、2月から小倉逸品屋がスタートしました。今年で四回目を迎えました。今年から参加されるお店があり、良い意味で、昨年とは違った『小倉逸品屋』になるように、全参加店が一丸となって頑張りたいと思います！

【逸品】の選び方ですが、異業種のお店が4つのグループに別れ、グループの方々の意見を参考にして決定します。毎年、グループ編成をしますので、色々な意見が出てきて、かなり刺激を受けます！

また、異業種のお店、業界のお話を参考に自店に活かしたりと、『逸品』を通して知識や、参加店同士のつながりを得ることが出来ます。それらを、自店に活かして、お客様との繋がりを大切にしていきたく思います。

【逸品】お披露目イベントとして『小倉逸品屋フェア』を十一月に開催します。フェアを皮切りに【逸品】の販売を始めます。

フェアを成功させる為に、PR部会とイベント部会とに別れて、お客様に楽しんで頂けるものを企画していきますので、楽しみにされていて下さい！
今年も宜しくお願いします！



小倉逸品屋研修会の風景です



小林文具店
小林 慶昭

平成23年 小倉逸品屋フェア実行委員会

主催：魚町一丁目商店街振興組合
住所：小倉北区魚町1丁目1-15-3F
HP：http://www.kyomachi.com/kokura-ippinya/

TEL：093-551-4828 (FAX 兼用)
E-Mail：info@uomachi.com
ブログ：http://ameblo.jp/kokura-ippinya/



小倉逸品屋ブログの
QRコードです

小倉逸品屋参加店紹介

野上神仏具店



→【平成二十二年年度の逸品「見守り地蔵」です】

小倉逸品屋フェアの案内犬こと野上淳平さんのお店「野上神仏具店」をご紹介します。野上神仏具店は魚町銀天街とコレット井筒屋アイム九階にあります。今回はコレット井筒屋アイムにある「雅堂 のがみ」にお邪魔させていただきました。店の雰囲気は神仏具店というイメージではなく、お洒落な明るいという店構えです。店頭には、今回の逸品である『見守り地蔵』をはじめ、これまでの逸品である『写経セット』などが飾ってあります。野上夫人はお地藏マニアだそうで、今回のお地藏さんは特にお気に入りだそうなんです。私自身、神仏具にはなかなか縁がなかったのですが、ここぞとばかりに見せて頂きました。まず、当然目につくのは仏壇です。以前に比べてコンパクトなモノが大多数を占めており、これも現代の住宅事情を反映しているんだなあと感じました。しかし、現代を反映している事で驚いたのは、とてもお洒落な仏壇があるんです。お茶や水を入れる器やろうそく立がクリスタルや水晶できており、位牌を置くというより何かコレクションでも置けそうなくらいお洒落なものなんです。なぜこんなに洒落にするのかというと、子供たちが抵抗なく仏壇を引き取ってくれるようにする為だそうです（これだけではないとは思いますが）。



野上淳平さん→

→【平成二十一年年度の逸品「写経セット」です】



「そこまでしないと親の仏壇の面倒を見ないとはな」という親不孝ものだ！と怒りと悲しみに浸りながら自分の将来を考えていました。すみません。話が脱線しちゃいました(笑)



最近の仏壇です!!
仏壇と思えない
ほどお洒落です!!

それと私が気になったのは仏壇の前に控えていたビールや焼酎、シャンパン、お菓子などの形をしたろうそくです。また、森永ミルクキャラメルの香りがする線香などありました。故人が生前好きだったものを飾ることによって、その人を思いだせるのかな。「流石の商売魂が生きてるなあ。」って思いました。



ビールの形をしたろうそくや、キャラメルの香りの線香などあります!!

取材者：とり肉のワールド
中江 克

野上神仏具店

雅堂 のがみ

住所：小倉北区魚町2-2-11 TEL：093-521-1005
営業時間：10:00~19:00 定休日：なし（元旦のみ）

住所：小倉北区京町3-1-1コレット1m9F TEL：093-514-1457
営業時間：10:00~20:00 定休日：なし

工房 自由空間



小倉逸品屋ブログのQRコードです。各参加店の情報を掲載中です!

小倉逸品屋フェアの中でもアドバイザー的存在の松岡 忠夫さんのアトリエ「工房 自由空間」を御紹介します。出会いを大切にされている松岡さんは、デザインプロデューサーとして店舗設計や企画プロデュース、クラフト作家、イラストレーター等あらゆる分野で活躍されています。ちなみに僕の店のメニュー、看板等も全部お願いしています。松岡さんの一番の特徴は、



右：松岡 忠夫さん
左：飯塚 佳子さん

一つ一つの作品に命が吹き込まれたような温もりを感じる事です。まずアトリエに入ると第一回小倉逸品屋フェアの逸品でもある、たくさんのおペーパークラフトがお出向かいをしてくれます。ソーラによってそれぞれ楽しい動きをしています。干支や動物、桃太郎さん等、見てるだけでも楽しい気持ちになります。次にお勧めは、オリジナルポストカードです。一枚一枚が、松岡さんの手書きによって作成されています。その中でも動物のカードなんかは、今にも動き出しそうな細かな表情や仕草が描かれています。一枚一五〇円で買う事も出来ますので、お友達等に手紙を書いてても大変喜ばれるのは間違いなしです。それと新しい情報があります。自由空間の飯塚 佳子さんが、なんと、絵本を出しました！すごいですよねえ。飯塚さんは、小倉逸品屋のチラシも作成して、今度は、絵本なんて凄すぎますよ！僕は子供がいるので絵本読んであげたいなあ。アトリエは、京街銀天街の船津かばん店奥の階段を上がって3階にありますので、皆さん遊びに行ってみてはどうですか！きつとあなたも笑顔が自然と出てくると思いますよ！



今年の干支の兎のペーパークラフトです。他にもたくさん種類があります



壁一面にオリジナルのポストカードがあるので、あなたのお気に入りの一枚を探してみてもいいですよ!!

取材者：活魚居酒屋 味楽
米田 太

工房 自由空間

住所：小倉北区京町1-5-10 3F TEL：093-541-3288
営業時間：13:00~18:00 定休日：第3日曜日

小倉逸品屋参加店

一丁目の元気、お好み焼き いしん、ゑり福、カクシン、カンバヤシタオル、きもの鈴乃屋、活魚居酒屋 味楽、化粧屋いざわ、工房 自由空間、小林時計店、創伸接骨院、酒房 武蔵、漆器JNスドウ、島添米穀店、つじり茶屋、陶器の戸田、ナカノテツ、とり肉のワールド、野上神仏具店、なぎさ本舗京都屋、はまだ洋装店、Pure la boutique 早水、米七、松田楽器店、ワコールショップNew しのはら、YY'SELECTION、小林文具店